

# 民生文教委員会

## 付託案件

- 平成19年度
- ◎一般会計補正予算
- ◎国民健康保険特別会計補正予算
- ◎最低保障年金制度創設の意見書を国に提出を求める請願

## 主な審査の内容

- Q** 健康展では各地の活発な「いきいきサロン」の活動が紹介されていたが、今後、高齢者の健康増進対策として軽い運動プログラムを取り入れることは考えているか。
- A** 今までは食事や健康の話が多かったが、一部では運動を取り入れているので来年度からは重点的に考えたい。
- Q** 中央公民館での催しの際に非常口の扱いはどうなっているか。



下東野地区のいきいきサロン

- A** 必ず南北ともに開けるようにしている。
- Q** 指導要領の改訂がされて、小学校の授業時間数が278時間、中学校で105時間増え、総合学習が減る。学校現場の支援体制は大丈夫か。
- A** 総合学習の時間が国語・社会・理科・体育へ

- A** 各学校の校長の責任において、個人懇談や家庭へ配るなどそれぞれの方法でお知らせした。
- Q** 全国学力テストの結果が出たが子どもや親へはどのように伝えられたのか。
- A** 移行していくが、子どもたちの「生きる力」を大事にしたい。学ぶ意欲・思いやりの心・たくましい体のバランスの取れた人格形成を図りたい。

- Q** 八幡小学校の児童館・児童クラブが建設中であるが、児童クラブの先生は現状の2名か増員か。
- A** 子どもの定員は約40名を考えているので先生も児童館2名・児童クラブ2名と考えている。
- Q** 池田公園の古いトイレは使用できない。物置にしているかどうか。
- A** 中の便槽を埋めて倉庫にしたい。

- Q** 今年4月から始まる特定健診の目標数値は24年度に65%、保健指導45%、メタボ予備軍の減少率10%であるが、可能であるのか。
- A** 5年後にはどれか目標を達成しないと補助金をカットされる。受診率をあげたいが本人の意識が第一である。池田町には病院・医院が4つしかないの、今年度からは郡内ならどこでも健康診断ができるように体制づくりをしている。一時的に

医療費はあがるかもしれないが、長い目で見て町民の健康管理をやらなはいけない。結核検診でも個人へのハガキ・広報車・有線とあらゆる方法でお知らせするが、受診率が上がらない。自分の健康について真剣に考えて受診していただきたい。

40～74歳の国保加入者を対象とした基本健診受診率の推移

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
H17	4,235	1,282	30.3
H18	4,317	1,445	33.5
H19	4,302	1,466	34.1

↓  
5年後に65%へ!!

○最低保障年金制度の請願は継続審議となりました。